

(3) 令和2年度当初予算案重点事業

宇陀市第2次総合計画基本構想における以下の「目指すまちの姿」「施策の方向性」に沿った施策・事業を基本計画に位置づけています。宇陀市の将来を見据えた6つの目指すまちの姿の実現に向けて、それぞれの施策・事業を着実に推進してまいります。



【重点事業】


1. 健幸なまち

1-1 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

予算額

(1) “ウェルネスシティ”推進事業 14,663千円

「ウェルネスシティ」の具体的な施策をまとめた「健幸都市 ウェルネスシティ宇陀市」構想に基づき、市民の誰もが健康で幸せと思えるまちづくりに向けた取り組みを実施します。

- | | | | |
|------------------|----------------|-------------|--|
| ① 健康ポイント関連事業 | 【健康増進課】 | 1,185千円 |  |
| ② ウェルネス運動事業 | 【健康増進課】 | 665千円 | |
| ③ ウェルネスシニア健康学校事業 | 【健康増進課】 | 614千円 | |
| ④ おはようラジオ体操事業 | 【健康増進課】 | 479千円 | |
| ⑤ いきいき百歳体操 | 【医療介護あんしんセンター】 | 600千円 | |
| ⑥ 大人のための運動教室 | 【生涯学習課】 | 2,347千円 | |
| ⑦ 運動機能向上のための事業 | 【介護保険特別会計】 | 2,750千円 | |
| ⑧ 薬草を活用したまちづくり事業 | 【商工産業課】 | 6,023千円(再掲) | |

(2) 食生活改善推進員活動支援事業 350千円

食生活を中心に市民の健康づくりを推進するボランティア活動である食生活改善推進員活動を支援します。 【健康増進課】

(3) がん予防対策等の推進 36,730千円

- ①がん検診（大腸がん・胃がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん）事業
【健康増進課】 35,417千円

- ②新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 【健康増進課】 1,313千円

(4) 乳幼児・児童生徒・高齢者等予防接種事業 72,502千円

感染の恐れのある疾病の発生及び蔓延の予防、重症化を予防することを目的に、予防接種

を実施します。特に高齢者に対しては、インフルエンザ予防接種費用、高齢者肺炎球菌予防接種費用の助成をします。 【健康増進課】

1-2 みんなの幸せを支える福祉環境づくり

予算額

(1) 地域包括ケアシステム推進関係事業

76,263 千円

【医療介護あんしんセンター】

介護が必要になっても、できる限り自分らしく住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けることができるよう地域包括ケアシステムを推進します。



- | | | |
|-------------------|----------------|-----------|
| ① 指定介護予防支援事業 | 【医療介護あんしんセンター】 | 30,022 千円 |
| ② 医療介護あんしんセンター管理費 | 【医療介護あんしんセンター】 | 4,788 千円 |
| ③ 地域包括支援センター事業費 | 【介護保険特別会計】 | 17,032 千円 |
| ④ 在宅医療・介護連携推進事業 | 【介護保険特別会計】 | 4,785 千円 |
| ⑤ 認知症総合支援事業 | 【介護保険特別会計】 | 5,597 千円 |
| ⑥ 地域ケア会議 | 【介護保険特別会計】 | 581 千円 |
| ⑦ 包括支援事業 | 【介護保険特別会計】 | 13,458 千円 |

(2) 高齢者等見守り支援事業（コールセンター方式）

1,440 千円

見守りが必要な高齢者等に対し、緊急・相談通報装置を貸与することにより、24時間体制でコールセンターにつながり、緊急通報や相談ができるシステムを運用します。 【介護保険特別会計】



(3) “こあら教室” の開設

8,385 千円

作業療法士・臨床心理士・保育士が発達障がい児の障がいの種類や程度に応じて、日常生活における基本的な生活習慣、集団生活への適応について指導するとともに、保護者の交流

の場を設けています。 【介護福祉課】

(4) 児童発達支援事業 **2,417 千円**

親子が適切な支援を受けるために、専門支援員による障害児相談支援の充実を図ります。

【介護福祉課】

(5) コミュニケーション条例啓発事業（新） **300 千円**

手話言語条例及びコミュニケーション条例の趣旨に基づき、概要版を作成します。市民及び事業所等に、障害の特性に応じた多様なコミュニケーション手段の普及及び利用の促進を図ります。 【介護福祉課】

(6) 福祉タクシー利用券助成事業 **653 千円**

重度心身障害者・児の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、福祉タクシーの利用料金の一部を助成します。 【介護福祉課】

(7) 生活困窮者自立支援事業 **7,979 千円**

生活困窮者の生活全般にわたる包括的支援を行うため、自立支援計画に基づき支援を計画的かつ継続的に行います。また今年度からこどもの学習支援事業にも取り組みます。

【厚生保護課】

(8) 生活保護適正実施推進事業 **12,361 千円**

生活保護の適正な運営を確保するために、レセプト点検等による医療扶助の適正化や、生活保護システムを更新し機能強化を図っています。また今年度から健康管理支援事業を行い、疾病の長期化・重篤化を防ぐことに取り組んでいきます。 【厚生保護課】

(9) 心配ごと相談事業 **185 千円**

民生委員・児童委員により、市民の皆さんの日常生活上の悩み等を気軽に相談できる場として、また、相談者の負担の軽減と、相談機会の増加を図り、助言・支援を行います。

【厚生保護課】

(10) 高齢者等支援委託事業

2,331 千円

地域における高齢者の支援について宇陀市社会福祉協議会に事業を委託します。

① “高齢者等サポート隊” 事業

703 千円

見守りが必要な在宅の高齢者等に対し、見守り・安否確認・身近な支え合い活動を行うボランティア組織の協力を得て、社会福祉協議会を中心に、実践活動を行います。

【介護福祉課】

② ワンコインライフサポート事業

165 千円

高齢者等の生活支援を必要とする人が、少ない負担で地域のサポーターによる軽微な生活支援を受けることにより、地域で安心して過ごせる仕組みを構築します。

【介護福祉課】

③ いきいきサロン事業

1,463 千円

高齢者が地域の集会所において、ボランティアと共に歌、軽体操、軽い手作業を通じて高齢者の閉じこもりを防ぎ、高齢者の居場所づくり、交流の促進を図り、要支援、要介護状態への進行を防止します。 【介護保険特別会計】

(11) 障がい者計画・障がい福祉計画策定事業(新)

3,938 千円

障がい者を取り巻く現状や課題等、障がい者施策の基本方針として総合的な視点から施策の体系化を図り、障がい福祉の充実に向け方向性を示します。「第3次宇陀市障がい者計画」及び「第6期宇陀市障がい福祉計画・第2期宇陀市障がい児福祉計画」を策定します。

【介護福祉課】

1-3 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

予算額

(1) 病後児保育事業

3,052 千円

保護者が就労している場合等において、子どもの病気が回復期にあるとき、自宅での保育が困難な場合に病後児保育室で保育を行います。 【こども未来課】

(2) 一時保育事業

9,760 千円

断続的または緊急若しくは一時的に保育を必要とする子育て家庭を支援します。

【こども未来課】

(3) 便利な田舎宇陀のレシピ 【こども未来課】

7,344 千円

① ベビーシートレンタル事業

192 千円

新生児から生後6ヶ月までの乳児を養育している方を対象に、自動車用ベビーシートを無料で貸し出しています。

② 出産祝い金支給事業

1,008 千円

新生児の誕生を祝い健やかな成長を願い、1万円の「ウッピー商品券」を支給します。



③ ファーストバースデー祝い品事業

361 千円

生後、初めての誕生日を迎える幼児に絵本を贈呈します。

④ ぴかぴか1年生応援事業

3,983 千円

子育て世帯による教育支援として、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、小学校及び中学校入学の入学祝い金として、補助を行います。

⑤ トリプルチルドレン応援事業

1,800 千円

多子世帯による子育て・教育支援として、多子世帯家庭の子どもの生活の安定や福祉の増進を図るため補助を行います。



(4) うだこども元気づくりプロジェクト事業 **60 千円**

各幼稚園、保育所・こども園等で策定した「子ども元気ダンス」を日々の教育カリキュラムに取り入れ、幼児期の望ましい運動習慣として、身体を動かす機会を与え、専門的分野としての体育指導を行い、子どもたちの体力向上に取り組みます。 【こども未来課】

(5) 家庭相談員・ファミリーサポートセンター事業 **3,930 千円**

児童虐待防止や子育てに対する不安や心配を解消するため、専門的知識を有する家庭相談員を配置し、相談・啓発業務を行います。また、養育環境を維持・改善するための相談・支援も行います。

ファミリーサポートセンター事業は、育児の応援をしてほしい利用会員と応援したいサポート会員が育児の相互活動を行います。 【こども未来課】

(6) こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業） **392 千円**

生後4ヶ月までの乳児のいるすべての家庭に、助産師若しくは市の保健師が訪問し、育児や生活についての相談に応じています。 【こども未来課】

(7) 子育て支援センター「すくすく」の充実 **3,651 千円**

家庭で保育する乳幼児や家族を対象に、子育て情報の提供や育児不安等についての相談指導、支援を行います<親子教室、サークル支援、出前保育等>。 【こども未来課】

(8) 放課後児童健全育成事業 **45,759 千円**

小学校授業の終了後、小学校の空き教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与え、学童保育室内において楽しい集団生活を体験し、学校生活と家庭生活の結び目としての役割を果たします。 【こども未来課】

(9) 母子保健事業の充実 **24,995 千円**

妊娠期からの母と子の健康を身体的、精神的に支え、安心して子育てができるよう必要な支援を行います。 【健康増進課】

① 妊婦一般健康診査補助券・母子健康手帳の交付 **11,249 千円**

② 乳幼児の健康診査	1,220 千円
③ 育児教室・相談の開催	668 千円
④ 産婦人科一次救急体制整備負担金	617 千円 (再掲)
⑤ 小児深夜診療負担金	1,150 千円 (再掲)
⑥ 子育て世代包括支援事業	3,058 千円
⑦ 産前・産後サポート事業	176 千円
⑧ 緊急風しん抗体検査事業 (新)	6,857 千円



(10) 菟田野こども園建設事業 380,328 千円

老朽化が進む菟田野保育所を建て替え、菟田野こども園を設置し就学前の教育・保育の充実を図ります。また通園バスも配置します。【こども未来課・教育総務課】

1-4 地域医療体制の充実

予算額

(1) 地域医療体制推進における寄附講座事業 20,000 千円

宇陀市独自施策として宇陀市と奈良県立医科大学との間で、寄附講座の開設により医師の派遣を受け、宇陀地区の地域医療体制を推進します。【健康増進課】

(2) 産婦人科一次救急体制整備負担金 617 千円

奈良県を実施主体とし妊婦の救急時の受入体制を確保します。【健康増進課】

(3) 小児深夜診療負担金 1,150 千円

奈良県を実施主体とし中南和30市町村により、橿原市休日夜間応急診療所において小児の救急時の受入体制を確保します。【健康増進課】

(4) 子ども医療費、ひとり親家庭等医療費助成の所得制限の撤廃 3,646 千円

宇陀市独自施策として、所得制限を撤廃しています。【保険年金課】

① 子ども医療費助成事業 1,029 千円 (市加算分)

② ひとり親家庭等医療費助成事業

2,617 千円(市加算分)

(5) 未熟児養育医療給付事業

1,140 千円

身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児に対して、その治療に必要な医療費の一部を助成します。 【保険年金課】

(6) 不妊治療費助成事業

600 千円

宇陀市独自施策として、一般不妊治療に要する費用の一部を助成し、不妊治療を行っている市民の負担軽減を図り、若年層の定住促進に繋がります。

【健康増進課】

(7) 不育症治療費助成事業

100 千円

宇陀市独自施策として、不育症治療に要する費用の一部を助成し、不育治療を行っている市民の負担軽減を図り、若年層の定住促進に繋がります。

【健康増進課】

(8) 医療介護連携 ICT 負担金

6,000 千円

宇陀市独自施策として、地域ケアシステム構築の一部であり、中核病院や医科・歯科診療所、訪問看護、薬局、介護事業所などにおいてネットワークを結び、情報を共有し、医療・介護サービスの向上・効率化を目指します。 【健康増進課】

(9) 心身障害者医療費、重度心身障害老人等医療費助成の所得制限の撤廃

7,161 千円(市加算分)

宇陀市独自施策として所得制限を撤廃しています。 【保険年金課】

(10) 在宅医療体制構築及び在宅医療推進に係る負担金(新)

3,000 千円

奈良県立医科大学に対して、地域における訪問診療等の研究に係る経費を負担します。

【健康増進課】

2. 暮らしやすいまち

2-1 みんなが住み良いまちづくりの実現

予算額

(1) 交通安全対策事業

1,525 千円

交通安全活動組織、行政、警察と連携を図り、交通事故・違反のない安全なまちづくりを推進します。 【総務課】

(2) 生活安全対策事業

2,115 千円

市民の防犯意識を高め、安全で安心して暮らせる地域社会を目指します。また自治会やまちづくり協議会などが防犯カメラを設置する事業に対して補助をします。 【総務課】

(3) 消費者生活相談窓口開設事業

1,254 千円

多様な消費者被害・架空請求・振り込め詐欺の多発、食品の安全・安心をゆるがす事件が発生しており、こうした問題に対応するため県と連携し、安全・安心な消費生活実現のため相談窓口強化に取り組みます。 【商工産業課】

(4) 防犯灯整備事業

1,654 千円

自治会が管理する防犯灯の整備更新を支援します。 【総務課】

2-2 移住定住の促進強化

予算額

(1) 地籍調査の推進

28,456 千円

市民及び公共の財産を保全するため、地籍の明確化を目的として地籍調査を推進します。

令和2年度は榛原萩原地区、大宇陀岩清水地区の地籍調査を実施します。 【地籍調査課】

(2) 地域受入協議会支援事業

500 千円

移住、二地域居住及び定住に向けた活動を行う団体（地域受入協議会）を支援します。

【まちづくり支援課】

(3) 結婚支援事業

50 千円

結婚支援イベントを通じて、カップルの成立と市内で
住む夫婦の成立を目指します。 【まちづくり支援課】



(4) 空き家情報バンク・空き家活用推進事業

13,055 千円

市内の空き家情報の収集や周知に市がかかわることで、空き家の有効活用と市外から宇
陀市への移住・定住を促進し、また空き家等を改修し、農家民宿や店舗として活用する場
合に補助します。 【まちづくり支援課】

(5) 定住促進奨励事業・子育て世代支援事業

8,172 千円

人口減少の歯止めと定住化及び活力あるまちづくりを推進するため、市内に住宅を取得し
た方が、要件を満たす場合に奨励金（ウッピー商品券）を交付します。また、子育て世代
の方には奨励金の上乗せをします。 【まちづくり支援課】

(6) 市営住宅等ストック総合改善事業

49,336 千円

市営住宅ストックの改善工事を行い、長寿命化を図ることにより、定住につながる環境づ
くりを推進します。 【公営住宅課】

(7) 移住支援金交付事業（新）

1,000 千円

東京23区等から奈良県に移住した人が、県の登録する企業に就職した場合の支援を行
います。 【まちづくり支援課】

2-3 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

予算額

(1) 効果的な道路新設・改良と補修の実施

178,998 千円

地域が有する道路の課題に対して効果的な拡幅・開設事業を実施するとともに、安全性向上のための舗装修繕を行います。 【建設課・まちづくり推進課】

- ① 市道改良等事業 21,550 千円
- ② 市道舗装等維持補修事業（中尾谷清水線他） 112,500 千円
- ③ 萩原12号線道路改良事業 44,948 千円



(2) 道路ストック総点検事業

50,000 千円

市道橋梁・トンネルの点検を行い、道路の安全性の確保及び施設の長寿命化を図ります。 【建設課】

(3) 橋梁等長寿命化事業

132,201 千円

橋梁・トンネルの点検に基づき、修繕計画を策定し、計画的に修繕工事を行い、施設の長寿命化を図ります。 【建設課】

(4) 道路災害防除事業

96,199 千円

市道長峯大野線他の災害防除対策計画を策定し、計画的に対策工事を行い、道路の安全性の確保と経費の平準化を図ります。 【建設課】

(5) 交通安全施設整備事業

6,500 千円

通学路の点検整備、ガードレールやカーブミラーの設置修繕、センターライン等の路面標識を点検整備し、安全の向上に努めます。 【建設課】

(6) 地域公共交通の確保

80,590 千円

市営有償バス「大宇陀南部線」、「榛原大野線」、「デマンド型乗合タクシー」の運行や利用者の利便性向上並びに空白地解消に向けた取り組みと路線バスへの運行対策費負担等により、市民の交通移動手段を確保します。 【企画課】

- ① 奈良交通路線バス運行対策費負担金 40,206 千円

② 奥宇陀わくわくバス運行業務委託 6,241 千円

③ 大宇陀南部線 9,829 千円

④ 榛原大野線 4,107 千円

⑤ デマンド型乗合タクシー 17,234 千円

⑥ ほっとバス錦運営協議会補助金 500 千円

⑦ 公共交通空白地有償運送事業補助金（らくらくバス） 2,473 千円

(7) 地域公共交通網形成計画推進事業（新） 2,904 千円

市内を運行する地域公共交通の課題や問題点を解消するため、第2次地域公共交通網形成計画を策定するとともに、モビリティ・マネジメントの推進を図ります。 【企画課】

(8) 日常の利便性の確保及び施設更新事業 285,200 千円

安全な水を安定して供給するため、水道未普及地域の解消、施設更新を行います。 【施設課】

① 水道未普及地域解消事業 100,000 千円

② 水道施設遠隔監視装置整備事業 145,200 千円

③ 配水管整備事業 40,000 千円



(9) 下水道施設点検及び更新事業 107,460 千円

下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の点検調査や天満台地区管更生工事、天満台地区マンホール蓋更新工事を行い下水道施設の長寿命化を行います。

【下水道課】

① 下水道施設点検調査業務 25,060 千円

② 天満台地区管更生工事 52,450 千円

③ 天満台地区マンホール蓋更新工事 29,950 千円

(10) 自主放送事業 24,127 千円

市内に整備されたケーブルテレビ網を活用し、市民の皆さんに様々な情報を提供します。



また、市民が情報発信のできるまちづくりに取り組み、まちの活性化と市民の連帯感を醸成します。 【秘書広報情報課】

2-4 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

予算額

(1) ハザードマップ更新事業

3,804 千円

市全域の土砂災害特別警戒区域の指定及び宇陀川・芳野川の洪水浸水想定区域が見直された事によるハザードマップの更新を行います。 【危機管理課】

(2) 自主防災組織設立の促進

200 千円

災害時の被害を最小限に食い止め、地域の共助機能を高めるため、自主防災組織の設立を促進し、組織の育成を図ります。 【危機管理課】



(3) 自主防災組織資機材購入補助事業

500 千円

自主防災組織が整備する資機材の購入に要した費用の一部を補助し、組織の充実を図ります。 【危機管理課】

(4) 防災・防犯情報及び学校安全安心メール配信事業

1,056 千円

火災情報、気象情報、防犯・安心情報、くらしの情報を配信しています。配信した緊急情報は、CATV自主放送（うだチャン11）との連動により多くの市民への情報伝達を図り、市民の安全・安心を確保します。 【危機管理課】

(5) 防災行政無線システム維持管理事業

16,543 千円

災害時における迅速かつ円滑な情報収集及び情報伝達手段を確保するため、デジタル化整備した防災行政無線システムの機能を、常に良好な状態で維持します。 【危機管理課】

(6) 災害時備蓄用品整備事業

3,413 千円

大規模災害に備えて、災害に強いまちづくりを推進することを目的に、平時から食糧、生

活必需品及び災害対策に必要な防災資機材の備蓄を行います。 【危機管理課】

(7) 河川維持補修事業 **3,000 千円**

見田川の適正な維持管理を行い、災害を未然に防止し生活の安全を確保します。

【建設課】

(8) 既存木造住宅耐震診断・改修支援事業 **1,450 千円**

旧基準の木造建築物について、耐震診断の実施により耐震性能を把握し、耐震改修を行うことで災害の拡大や人的・物的被害を軽減出来るよう、その費用の一部を補助します。

【まちづくり推進課】

(9) ブロック塀等撤去支援事業 **700 千円**

ブロック塀の倒壊で生じる通行者の被害及び地震後の避難や救助・消防活動への支障を防止するため、ブロック塀等の撤去に対して補助金を交付します。 【まちづくり推進課】

(10) 奈良県広域消防組合負担金事業 **940,446 千円**

奈良県広域消防組合宇陀区分等の維持等経費を負担します。 【危機管理課】

(11) 消防団活動の充実・支援 **58,284 千円**

① 消防団員報酬・出動手当等 33,211 千円

② 女性消防団員活動育成事業 258 千円

③ 消防団装備充実事業 2,338 千円

④ 消防施設保全管理事業 3,948 千円

⑤ 防火水槽整備事業(新) 18,529 千円 【危機管理課】



(12) 罹災者支援住宅補助事業 **400 千円**

家屋が災害により罹災し居住不能になった場合、民間賃貸住宅に避難した世帯に対して経費の一部を補助し生活再建を支援します。 【公営住宅課】

(13) 地域防災計画修正事業(新) **5,208 千円**

近年、各地で発生している災害の教訓を踏まえ修正された国や県の防災計画との整合性を

図るなど、地域防災計画の修正を行います。【危機管理課】

(14) 耐震改修促進計画策定事業 (新) 4,978 千円

旧耐震基準で建築された既存建築物のうち、耐震化されていない建築物の状況を把握し、地震に対する安全性向上の計画促進と地震災害による被害の減少を目的に耐震改修促進計画の策定を行います。 【まちづくり推進課】

(15) 建築物土砂災害対策改修促進事業 (新) 772 千円

土砂災害特別警戒区域の既存建築物のうち、構造耐力上の安全性を有しないものに対して改修に必要な費用の一部を支援します。 【まちづくり推進課】

(16) 旧宇賀志小学校及び関連施設解体撤去事業 68,878 千円

旧宇賀志小学校等敷地の跡地活用を図るため、旧宇賀志小学校及び周辺関連施設の解体撤去を実施します。 【教育総務課】

(17) 避難所行動要支援対策整備事業 651 千円

災害発生時に要支援を必要とする市民に対する支援を行います。 【危機管理課】

(18) すぐメールプラス事業 (新) 1,819 千円

高齢者世帯、障がいのある方などの要配慮者を対象に防災情報などを電話またはFAXに自動発信することで確実な情報伝達を行います。 【危機管理課】

(19) ため池浸水マップ作成事業 (新) 3,400 千円

ため池の災害予防に努めるため、市内2ヶ所のため池のハザードマップの作成を行います。 【農林課】

(20) 急傾斜地崩壊防止事業 (新) 5,460 千円

市内2ヶ所で奈良県が実施する急傾斜地崩壊防止事業に係る経費を負担します。 【建設課】

(21) 松山重要伝統的建造物群防災事業 (新) 2,477 千円

軽量可搬ポンプの設置を行い、有事に備えます。 【文化財課】

3. 活力あるまち

3-1 地域資源の保全及び産業と連携した活用

予算額

(1) 宇陀松山会館活用事業

4,446 千円

松山会館改修に伴い、活動拠点とすべく備品等の整備を行うとともに運営については指定管理を行います。 【商工産業課】

(2) 歴史的・文化的資源の保存整備

69,727 千円

宇陀市松山重要伝統的建造物群保存地区での整備事業や、国・県指定文化財、市指定文化財の保存修理など、宇陀市の歴史的・文化的資源の保存整備を進めます。 【文化財課】

- | | |
|---------------------|-----------|
| ① 重要伝統的建造物群保存地区保存事業 | 22,261 千円 |
| ② 国指定史跡宇陀松山城跡保存整備事業 | 96 千円 |
| ③ 指定文化財保存修理等助成事業 | 4,250 千円 |
| ④ 国指定史跡森野旧薬園保護事業 | 3,282 千円 |
| ⑤ 民俗文化財伝承事業 | 180 千円 |
| ⑥ 町家公開活用施設整備事業 | 39,658 千円 |



(3) うだ産フェスタ事業 (新)

8,000 千円

宇陀市における特産品や自慢の産品を一同に集め、広く市内外に推奨することにより、地域産業の活性化を目指すとともに、地産地消を促進させ、生産者の生産意欲の向上と地域産業の担い手づくりを図ります。 【商工産業課】

3-2 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

予算額

(1)アントレプレナー（起業家）育成循環事業 50,220 千円

宇陀市内において「しごと」を作るため様々な施策で起業家を支援します。

① 大和高原しごとづくり事業 (Next Commons Lab 奥大和 (宇陀)) 48,470 千円

ロート製薬・奈良県と「大和高原の魅力ある仕事づくり連携協定」を締結した三者で、地域おこし協力隊員制度を活用し、大和高原 (宇陀市) のしごとづくりに取り組みます。

【企画課】

② 創業・既存企業等支援ネットワーク事業 1,750 千円

奈良県創業支援資金事業と連携し、資金の借入額に対し助成することで、市内での創業を促し、また既存企業との連携、経営等についてのセミナー等を開催することにより、市内産業の活性化、空店舗等の活用を図ります。 【商工産業課】

3-3 基幹産業である農林業の再生・活性化

予算額

(1)宇陀市農業支援基金事業 3,500 千円

効果的な宇陀市独自の農業支援策を展開するため、市内の農耕用車両から徴収した軽自動車税の全額を基金に積み立て、下記の事業に充当しています。 【農林課】

① 農業用暗渠排水設置事業補助金 300 千円

② 農業用雨除けハウス設置事業補助金 850 千円

③ 農地・農業用施設維持管理に伴う重機借上げ補助金 1,450 千円

④ 有害鳥獣防除施設改修事業補助金 (新) 900 千円

(2) 水田活用経営所得安定対策交付金 **700 千円**

宇陀の黒大豆・大納言小豆の生産拡大を図るため、生産出荷者に対し振興作物助成金を交付します。 【農林課】

(3) 有害鳥獣対策の推進 **14,605 千円**

農林業に対する有害鳥獣被害を防止するため対策を推進しています。 【農林課】

- | | |
|-----------------------|----------|
| ① 有害鳥獣防除ライセンス取得等補助金 | 1,210 千円 |
| ② 有害鳥獣防除施設設置被害防除事業補助金 | 2,100 千円 |
| ③ 鳥獣被害対策実施隊員報酬 | 720 千円 |
| ④ 有害鳥獣駆除事業 | 6,870 千円 |
| ⑤ 宇陀名張地域鳥獣害防止広域対策事業 | 1,100 千円 |
| ⑥ 有害鳥獣駆除個体処理事業 | 2,605 千円 |

(4) 農林産物品評会の開催 **177 千円**

農林産物品評会を通して、農林産物生産者のより一層の生産性及び品質の向上を図り、消費者に地元の農林産物のPRを行います。 【農林課】

(5) 森林整備地域活動支援事業 **9,372 千円**

森林経営計画等の作成を通じた森林整備の促進を図るため、森林施業の集約化及び森林施業の推進に必要な地域活動等を行う森林所有者等に対して支援を行います。 【農林課】

(6) 森林環境譲与税推進事業 **30,096 千円**

森林環境譲与税を財源として、間伐や路網の森林整備、森林の整備を担う人材の育成や確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、また木材利用の促進を図ります。

【農林課】



その他の農林業予算

○ 中山間地域等直接支払交付金事業	37,098 千円
○ 農業次世代人材投資事業	20,250 千円
○ 経営所得安定対策直接支払推進事業	2,987 千円
○ 農業経営体育成支援事業	7,581 千円
○ 機構集積協力金交付事業	400 千円
○ 環境保全型農業直接支払交付金事業	1,891 千円
○ 多面的機能支払交付金事業	29,302 千円
○ 林道(橋梁)耐震診断調査業務 (新)	4,000 千円
○ 農業用施設維持修繕事業	4,000 千円
○ 農林道台帳整備委託事業	3,500 千円
○ 県営一般農道大野向測線整備事業負担金	17,745 千円
○ 宮奥ダム管理運営事業	4,763 千円
○ 宮奥ダム計装設備更新事業	133,769 千円
○ 農業用施設機能診断事業 (新)	10,000 千円
○ 農業水路等長寿命化事業負担金	15,810 千円
○ 森林環境税施策放置林整備事業	56,902 千円
○ 美しい森林づくり基盤整備事業	31,067 千円
○ 林業用施設維持管理に伴う重機借上げ事業	120 千円
○ 奈良県産材生産促進事業	10,850 千円
○ 分収造林育成事業	10,000 千円
○ 林道用施設維持修繕事業	1,200 千円
○ 遊休農地・非農地判断事業(新)	184 千円

3-4 商工業の再生・活性化

予算額

(1) 「ウッピー商品券」の発行

2,240 千円

宇陀市内における購買活動の増進、内需振興の一助として、宇陀市内流通商品券を発行します。

【商工産業課】



(2) 特産品・名産品等PR事業

202 千円



特産品・名産品等の情報を市内外に発信するとともに、ふるさと納税のお礼の品として使用することで、宇陀市のPR、地域所得の向上、六次産業化の推進を図ります。

【商工産業課】

(3) がんばる中小企業支援補助金

600 千円

市内の中小企業・小規模事業者が国の補助金等を取得するためのノウハウやビジネスプラン作成の支援を行います。

【商工産業課】

(4) 中小企業資金融資保証事業

6,179 千円

奈良県信用保証協会の保証を条件とした融資制度で、市内中小企業者の健全な育成、振興を図るため、その事業経営に必要な資金を借り入れできるよう支援します。また保証料と借入利子の一部を補助します。 【商工産業課】

(5) 毛皮革振興協議会負担金

2,400 千円

地場産業である毛皮革産業の育成と振興、魅力ある商品の開発、販路拡大を図ります。

【商工産業課】

(6) 薬草を活用したまちづくり事業

6,023 千円

薬草栽培を推進することで、市の新たな産業の創出と地域活性化を図るとともに、薬草活用講演会等の開催により、薬草の魅力を普及させ、健康意識の向上と生活習慣の改善等、ウェルネスシティ宇陀を推進します。 【商工産業課】

- ① 薬草フェスティバル 472 千円
- ② 宇陀市薬草協議会補助金 4,000 千円
- ③ 薬草メニュー開発事業 400 千円
- ④ 薬草PR事業 371 千円



⑤ 栄養機能食品支援事業 600 千円

⑥ 星薬科大学連携事業 180 千円

(7) 地域おこし協力隊設置事業 7,940 千円

総務省のプログラムである地域おこし協力隊員に市外の住民を委嘱、活用し、定住及び起業による市内産業の活性化を図ります。 【商工産業課】

3-5 観光戦略の推進

予算額

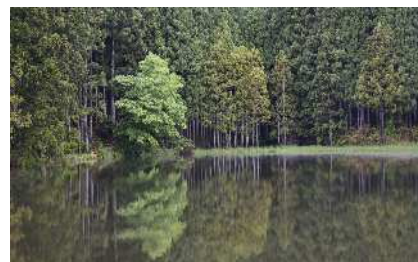
(1) 宇陀四季彩推進事業 4,027 千円

全国的に知名度がある室生寺への花の植栽や、ライトアップイベント等の実施により、地域の活性化、夜間の消費拡大等の推進を図ります。 【観光課】

(2) 観光施設、観光資源の整備 【観光課】 22,368 千円

① 観光資源保全事業 400 千円

② 龍王ヶ淵整備事業 (新) 21,968 千円



(3) ワールドメイプルパークの指定管理 3,800 千円

ワールドメイプルパークについては、NPO法人「宇陀カエデの郷づくり」に指定管理し、観光拠点・地域活性化の拠点とします。 【観光課】

(4) 室生口大野駅「おもてなしステーション」事業 1,558 千円

近鉄室生口大野駅係員無配置化対策として観光案内係員を配置し、観光客や一般利用客の利便性や安心を確保します。 【観光課】

(5) 観光誘致促進事業 9,776 千円

宇陀市の豊富な歴史資源を活用した事業展開と宇陀市の情報発信を行います。 【観光課】

① 団体旅行誘致事業 2,680 千円

- ② 観光客誘致事業 5,535 千円
- ③ 記紀万葉推進事業 614 千円
- ④ 刀剣イベント事業 (新) 847 千円
- ⑤ 「神武東遷」日本遺産推進協議会負担金 100 千円



(6) 東奈良・名張圏域における広域連携観光事業 1,000 千円

名張市・曾爾村・御杖村・東吉野村・山添村と共に継続的に広域で連携して宇陀名張地域の観光振興を進めます。 【観光課】

(7) 飛鳥ニューツーリズム (広域観光連携事業) 負担金 800 千円

全国的に注目されている民泊について先進的な活動を行っている飛鳥ニューツーリズムと協働し、滞在型観光を行います。 【観光課】

(8) 大和高原 (東吉野) 観光振興協議会との連携 1,500 千円

「大和高原 (東吉野) 観光振興協議会」と連携し、都市部を中心に各メディア等と連携した観光プロモーションを行うとともに、大和高原地域の特色を活かした観光PRにより市内への誘客と交流人口の増加を図ります。 【観光課】

(9) 中南和広域観光協議会との連携 120 千円

中南和地域の自治体により構成する中南和広域観光協議会を設置し、優れた観光資源が数多く存在する奈良県中南和地域の一体的な観光振興、観光事業展開を促進します。

【観光課】

(10) 松阪市・東吉野村・宇陀市観光交流連携負担金 (新) 150 千円

道の駅飯高と道の駅大宇陀を結ぶ国道166号線の市村で連携し、道の駅間の観光スポットをつなぐスタンプラリーなどを行い、地域の活性化を図ります。 【観光課】

(11) 日本遺産申請事業 (新) 756 千円

日本遺産登録に向けてPRや関係市町との連携を行います。 【企画課】

4. 生涯輝くまち

4-1 人権を大切に作る共生のまちづくりの実現

予算額

(1) 人権啓発関係事業

3,147 千円

市の責務として人権啓発事業を実施し、一人ひとりの人権を尊重し合い、人権侵害を許さないまちづくりを目指します。 【人権推進課】

(2) 人権教育関係事業

6,457 千円

人権尊重の理念に対して理解を深め、多様な機会の提供、効果的な手法を採用し、人権教育事業を行い人権が尊重される社会の実現を目指します。 【人権推進課】

(3) 菟田野人権交流センター大規模改修事業

492,443 千円

菟田野人権交流センターの耐震補強・大規模改修工事を行い、人権啓発の拠点施設として住民の福祉の向上及び住民相互の交流の場として利用者の安全を確保します。

【人権交流センター】

(4) 犯罪被害者等支援推進負担金等事業（新）

472 千円

自治体による支援のバラつき（格差）を無くし、等しく支援を受けることができるよう被害者支援に向けた整備を進めます。 【人権推進課】

(5) コミュニケーション条例啓発事業（新）

300 千円再掲

手話言語条例及びコミュニケーション条例の趣旨に基づき概要版を作成します。市民及び事業所等に、障害の特性に応じた多様なコミュニケーション手段の普及及び利用の促進を図ります。 【介護福祉課】

4-2 子どもたちの教育環境の充実

予算額

(1) 教職員の指導力・質の向上事業

1,207 千円

大学教授や弁護士、専門家による講演及び講師の派遣指導等により、教職員の専門性や資質及び指導力の向上を図ります。 【教育総務課】

(2) プログラミング教育推進事業 413 千円

先行して取り組んだプログラミング教育について、専門講師による研修会を実施するなどして、更なる充実を図ります。 【教育総務課】



(3) 部活動指導員配置事業

1,965 千円

教員の働き方改革の一環として、部活動指導にかかる時間を軽減し、教材研究や生徒との面談等の時間を確保します。また、経験のない競技等の指導による心理的負担の軽減や、生徒への部活動指導の質の向上を図ります。 【教育総務課】

(4) 学校教育における児童生徒の学習意欲の増進

39,465 千円

① 英語指導助手設置事業

7,711 千円

小学校5～6年生を中心に小学校1年生から、ALT（外国人英語指導助手）を派遣して英語指導を行っています。また、幼稚園・保育所・こども園では、「Hello, English ハローイングリッシュ」を実施し、外国人講師による楽しい英語活動に親しんでいます。



【教育総務課】

② オンラインスピーキングトレーニング実施事業

1,140 千円

インターネットを使ったオンラインスピーキングシステムにより、海外のネイティブスピーカーと小学校6年生が1対1で英会話を行い、実践的な英会話力の基礎の習得を図ります。 【教育総務課】

③ 外国青年招致事業

9,233 千円

(財)自治体国際化協会の「語学指導を行う外国人青年招致事業」による2名のALT(外国人英語指導助手)を、市内4中学校に派遣し、生徒の英語力向上と英語教育の充実を図っています。【教育総務課】

④ グローバル教育推進事業

276 千円

・サイエンスラボ・JAXA学校教育支援

市内各幼保小中学校の幼児・児童・生徒を対象として、高等学校科学部による科学実験教室やJAXA宇宙航空研究開発機構による出前授業を行い、科学的な見方・考え方を養い、理科への学習意欲を高めるとともに、キャリア教育にもつなげていきます。

【教育総務課】

・英語スピーチコンテスト

市内各中学校で行われている英語学習の成果を、スピーチやスキット(寸劇)にして発表し交流することを通して、英語への学習意欲を高め、国際性豊かな生徒の育成を目指します。【教育総務課】

⑤ 子どもたちの感性・想像力育成事業

550 千円

幼児を対象とした人形劇鑑賞会、小学6年生を対象としたオーケストラ鑑賞会、中学生と乳幼児のふれあい体験を実施し、豊かな感性や表現力を育むとともに、命の大切さを育成します。【教育総務課】

⑥ 学力・学習状況調査

306 千円

児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における教科指導の充実や学習状況の改善に役立てます。【教育総務課】

⑦ 不登校児童生徒支援事業(適応指導教室“はばたき”)

6,745 千円

不登校児童・生徒の自立を図り、在籍校への復帰を支援するとともに、同じような悩みを持った仲間との活動を通じて、自信や活動意欲の向上を促し、物事に挑戦し、向き合

う力を育みます。 【教育総務課】

⑧ 教育相談事業 481 千円

臨床心理士による幼児、児童生徒の発達相談など、保護者や教職員の悩みに心理的な立場から相談を行います。 【教育総務課】

⑨ 通級指導教室（ほほえみ教室）設置事業 3,827 千円

通常の学級に在籍しているが、特別な教育的支援を必要としている児童へ、それぞれの実態に応じて通級による指導を行います。この教室は榛原小学校に設置しています。

【教育総務課】

⑩ 通級指導教室（ひだまり教室）設置事業（新） 1,890 千円

通常の学級に在籍しているが、特別な教育的支援を必要としている生徒へ、それぞれの実態に応じて通級による指導を行います。この教室は榛原中学校に設置しています。

【教育総務課】

⑪ スクールカウンセラー設置事業 7,306 千円

小学校及び中学校にスクールカウンセラーを設置し、いじめ、不登校等の未然防止・解決を図ると共に、児童生徒・保護者の心の悩みに対しカウンセリングを行います。 【教育総務課】



(5) 子ども達の就学の経済的支援 19,829 千円

経済的な理由で就学困難な世帯に対し、小・中学校の就学援助を、また、宇陀市独自の施策として「宇陀市ぬくもり修学奨励資金（高校大学等の入学一時金）」を支給しています。

【教育総務課】

① 特別支援教育・要保護準要保護児童就学援助費・被災児童生徒就学援助費（小学校）

9,271 千円

② 特別支援教育・要保護準要保護生徒就学援助費（中学校）

9,238 千円

③ 宇陀市ぬくもり修学奨励資金支給事業

1,320 千円

(6) 学校給食地産地消促進事業 **1,500 千円**

園児・児童生徒が地域への理解を深め、生涯にわたって、心豊かで健康な生活の基礎を養うため、学校給食における地産地消を推進します。 【学校給食センター】

(7) 学校施設長寿命化計画策定事業 (新) **13,000 千円**

市内の小中学校の長寿命化計画を策定し、適切な維持管理に努めます。 【教育総務課】

(8) 学校規模適正化検討事業 **254 千円**

小中学校の適正な規模等に関する基本的な考えや具体的な方策等について検討を行います。
【教育総務課】

4-3 多様な学びの場の整備・充実

予算額

(1) 公民館講座開設事業 **1,320 千円**

個人の生きがいづくりや楽しく学ぶ学習活動に加えて、地域社会全体の活性化につなげていくための講座を開設します。 【中央公民館・各分館】

(2) “宇陀子どもフェスタ2020”開催費 **850 千円**

遊びやスポーツ体験を通して子ども達の交流と仲間づくりを図ります。 【生涯学習課】

(3) 学校・地域パートナーシップ事業 **4,531 千円**

保護者や地域のボランティアによる学校教育活動や環境整備、子どもたちの安全な登下校の見守りなど学校を支援する仕組みを整え、地域の教育力向上を図ります。

【生涯学習課】

(4) 子ども読書活動推進事業 **696 千円**

絵本作家による絵本ライブを中心とした図書館フェスティバルを開催し、図書館の魅力を発信し、子どもと本の出会いを促し、本を読むといった習慣取得につなげます。

【図書館】

(5) 社会体育施設等個別計画策定事業 **5,445 千円**

市内の社会体育施設の個別計画を策定し、適切な維持管理に努めます。 【生涯学習課】

4-4 スポーツ・芸術・文化の振興

予算額

(1) 大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト **12,065 千円**

大和高原地域の拠点を目指し、スポーツツーリズムによる誘客を図ります。

- ① 宇陀シティマラソン開催事業 【生涯学習課】 **1,900 千円**
- ② 全国還暦野球大会推進事業 【観光課】 **3,104 千円**
- ③ 大学軟式野球推進事業 【観光課】 **1,561 千円**
- ④ 自転車のまちづくり事業 【生涯学習課】 **100 千円**
- ⑤ ワールドマスターズゲームズ（還暦野球） 【観光課】 **(新) 5,400 千円**

(2) 文化会館自主事業 **1,345 千円**

市民の文化・芸術の向上に寄与することを目指すとともに生涯学習の充実を図るため、文化会館として個性的で魅力ある自主事業を行います。 【生涯学習課】

(3) 東京オリンピック聖火リレー運営事業(新) **2,196 千円**

東京2020オリンピック・パラリンピックが実施されるに伴い、聖火リレーが市内を通過することとなりました。 【生涯学習課】

(4) 軽スポーツ備品の整備(新) **306 千円**

パラリンピックの競技でもあるボッチャ用具を購入し普及を図ります。 【生涯学習課】

5. 自然豊かなまち

5-1 豊かな自然環境の保全・活用

予算額

(1) 天然記念物保護・再生事業

2,995 千円

市内に生息・自生する特別天然記念物等の生育調査や環境整備を行い、保護・再生を図ります。 【文化財課】



- ① 国指定天然記念物向淵スズラン群落再生事業 591 千円
- ② 国指定天然記念物カザグルマ自生地再生事業 220 千円
- ③ 国指定特別天然記念物オオサンショウウオ保護事業 2,184 千円

(2) 中山間地域等直接支払交付金事業

37,098 千円再掲

耕作放棄地発生の防止や多面的機能を確保するため、適切な農業生産活動が継続的に行われるよう集落活動を支援するとともに、将来に向けた体制づくりを推進します。

【農林課】

(3) 里山の広葉樹林再生事業

1,000 千円

住居地に近い里山を地権者と協議し、クヌギやナラなどを中心とした広葉樹への転換を図ります。 【農林課】

(4) 環境美化活動事業

870 千円

市民自らが河川や森林等の自然環境を守る意識の高揚を図ると共に不法投棄の防止に努め、自然環境保全に関するマナーや意識の向上を目標とします。 【環境対策課】

5-2 生活環境の整備・充実

予算額

(1) 循環型環境社会の推進

1,663 千円

一般家庭の生ごみの減量・資源化の促進並びに古紙等の資源の再利用を行います。

① 生ごみ処理機等購入助成事業 【環境対策課】 103 千円

② 集団資源回収助成事業 【環境対策課】 1,560 千円

(2) 合併処理浄化槽の整備推進 10,832 千円

奈良県の水がめである室生ダムの水質保全と快適な生活環境の促進を図るため、市民が設置する合併処理浄化槽に設置整備事業補助金を交付します。 【環境対策課】

5-3 公園・緑地の整備・活用

予算額

(1) 公園施設長寿命化事業 28,923 千円

長寿命化計画に基づき公園施設の改修を行うことにより、健全化を高め公園利用者の安全性の確保を図ります。 【公園課】

(2) 平成榛原子供のもり公園活性化事業 880 千円

子供のもり公園活性化協会を中心に事業を企画運営し、市内外からの来園者の増加を目指します。 【公園課】

6. 地域力を発揮するまち

6-1 市民と行政の協働のまちづくり

予算額

(1) 宇陀市PR番組放送委託事業

840 千円

本市の住みよさや自然の豊かさなどを盛り込んだ動画を宇陀市自主放送で制作し、奈良テレビ放送「ゆうどき」内コーナー「いきいきまちだより」（毎週金曜日放送）で放映します。また、それと併せてデータ放送によりイベント情報などのお知らせを放送することにより、広く宇陀市の魅力をPRします。 【秘書広報情報課】

(2) まちづくり協議会の推進

27,322 千円

地域コミュニティの充実・強化を図り、地域が主体となって身近な課題を解決できる組織の創設に取り組み、全域で設立することが出来ました。今後は、「いきいきした地域づくり」ができるよう支援します。 【まちづくり支援課】

(3) LINE 自動応答サービス運用事業（新）

1,056 千円

無料通話アプリ「LINE」のAIチャットボット機能を活用して、24時間365日、利用者からの「よくある質問」に自動応答するサービスを実施します。住民サービスの向上と職員の業務効率化を図ります。 【秘書広報情報課】

(4) コミュニティ活動助成事業（新）

4,400 千円

財団法人自治総合センターの助成事業を活用して、地域の振興や自主防災に取り組む団体に対して補助を行い、地域の発展を図ります。 【危機管理課、まちづくり支援課】

6-2 健全な行政運営の推進

予算額

(1) 総合計画・地方創生総合戦略検証事業

2,309 千円

総合計画の検証体制を総合戦略における検証に活用することで、庁内における検証の効率化を図るとともに、検証結果を個別ではなく横断的に共有し、包括的に対策を検討します。

【企画課】

(2) マイナンバーカードを利用したコンビニ交付事業

8,785 千円

コンビニやスーパー等、キオスク端末が設置されている店舗での各種証明書の交付を行い、住民サービスの向上、マイナンバーカードの推進、窓口混雑の解消等を図ります。

【市民課】

(3) 市税等徴収対策事業

4,673 千円

市税等の自主財源を確保するため、自主納付を促進するとともに、徴収対策強化により収納率の向上を図ります。 【徴収対策課】

(4) ふるさと応援基金事業

39,023 千円

宇陀市の発展を応援したいという皆様のふるさと応援寄附金を募るための事業を展開します。 【総務課】

(5) 総合案内業務委託事業

3,281 千円

総合案内における住民対応の均一化により住民サービスの向上を図るとともに、職員の事務従事に係る負担の軽減を図ります。 【総務課】

(6) 公債費の縮減

△74,465 千円

市債発行額の抑制と低利率による借入により、公債費が対前年度△2.9%縮減しました。

【財政課】

(7) 情報セキュリティ対策等事業 (新)

1,518 千円

情報システム等に関する自己点検や規程類の確認業務の支援を委託し、情報セキュリティに関する庁内のガバナンスの強化を図ります。 【秘書広報情報課】

(8) 議事録作成支援システム導入事業 (新) 1,559 千円

AI音声認識システムを活用し業務の効率化を図ります。 【総務課】

6-3 広域行政の推進

予算額

(1) 桜井宇陀広域連合事業の推進 20,962 千円

宇陀市・桜井市・曾爾村・御杖村と広域連携をしながら、様々な事業に取り組みます。

【企画課・介護福祉課】

(2) 自治体交流事業 85 千円

自治体間の交流や都市提携に取り組みます。 【企画課】

(3) 東奈良・名張圏域における広域連携観光事業 1,000 千円再掲

(4) 飛鳥ニューツーリズム（広域観光連携事業）負担金 800 千円再掲

(5) 大和高原（東吉野）観光振興協議会との連携 1,500 千円再掲

(6) 中南和広域観光協議会との連携 120 千円再掲

(7) 松阪市・東吉野村・宇陀市観光交流連携負担金 150 千円再掲

【観光課】

6-4 地域力の再生・強化

予算額

(1) 自治会掲示板設置事業補助金 830 千円

自治会のコミュニティ活動の円滑な推進を図るため、自治会が行う掲示板設置事業に対して補助を行います。 【総務課】

(2) 集会所等コミュニティ施設整備事業補助金 **3,475 千円**

地域社会の育成を図るため、自治会等が行う集会所等の改修、新築に対して補助を行います。 【総務課】

(3) 防犯灯整備事業 **1,654 千円再掲**

自治会が管理する防犯灯の整備更新を支援します。 【総務課】